

染谷秀雄

## 四方竹

夏風忌のもうすぐに来る蓮は実に  
水打ちて墓誌銘浮かぶ夏風の忌  
むらさきになりかからむと式部の実  
大いなる花を晒して葛の花  
蔓引けば一つ烏瓜の花  
茹栗に赤穂の塩をひとつまみ  
四方竹伐つて山里初時雨  
初時雨皮剥き飛ばす四方竹  
むしりたる指に菊の香残りけり  
香りよき薄むらさきに菊膾